

## 連続立体交差化の整備事例



連続立体交差事業は、鉄道を立体化して、多くの踏切を一度に除却する都市計画事業であり、地域の発展につながる幅広い効果が期待できます。

### JR南武線などの整備事例

踏切の除却により、道路交通の円滑化、災害発生時の避難路・輸送路の確保、地域分断の解消、歩行者の安全性の向上が図られました。

#### JR南武線（武蔵小杉駅～第3京浜高架下間）



丸子中山茅ヶ崎線  
・中山街道踏切  
(他11踏切を除却)

交通の円滑化  
災害時の避難路・  
輸送路の確保



#### JR南武線（稲田堤駅～府中本町駅間）



鶴川街道  
・矢野口踏切  
(他14踏切を除却)

地域分断の  
解消



#### 東急東横線（新丸子駅周辺）



新丸子町5号線  
3踏切を除却

歩行者の  
安全性向上



#### 小田急小田原線（世田谷代田駅～喜多見駅間）



恵泉通り  
・経堂5号踏切  
(他16踏切を除却)

交通の円滑化

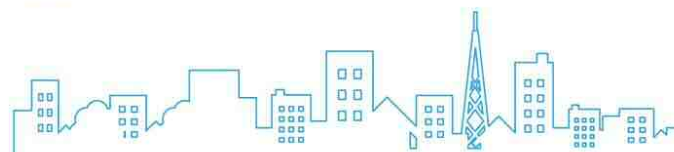


### 鉄道事業者と連携したまちづくり

連続立体交差事業を契機に進めるまちづくりによる地域の魅力向上

線路敷空間の活用

駅舎等のバリアフリー化などによる公共交通機関の利便性及び安全性向上



### 今後のスケジュール

